

2021年度

同志社大学 ハリス理化学研究所 研究発表会

同志社大学ハリス理化学研究所は1959年に前身である理工学研究所として発足し、63年目を迎えた本年も研究発表会を開催する運びとなりました。

開催にあたりましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年度も昨年に引き続きオンラインにて講演発表を開催いたします。

なお、ご視聴は事前申込制となっておりますので、下記ホームページの「申し込みフォーム」よりお申込みください。ご視聴に関する詳細につきましては、お申込み頂いた後、自動返信メールにてご案内いたします。是非ご覧ください。

開催日時

2021年

11月26日(金)

●13:00~17:40

オンライン開催

事前申込制

申込方法

右のQRコードから、「ハリス理化学研究所ホームページ」の「公開講演会」ページにアクセスしていただき、「申し込みフォーム」より、必要事項をご記入の上お申込みください

▶URL <https://harris-riken.doshisha.ac.jp/lecture/presentation.html>

●申込締切日 2021年11月24日(水)

※お申し込み後に、自動返信メールにて詳細をご連絡させていただきます。

※お申し込みの際にご入力いただいた個人情報は、「2021年度ハリス理化学研究所研究発表会」に関する管理・連絡のために利用するとともに、ハリス理化学研究所からの各種ご案内に利用させていただきます。



プログラムは裏面をご参照ください。

 同志社大学
Doshisha University

お問い合わせ先

ハリス理化学研究所

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3 TEL:0774-65-6220
FAX:0774-65-6804 Email:jt-riko@mail.doshisha.ac.jp

■主催 同志社大学、同志社大学ハリス理化学研究所 ■共催 同志社大学リエゾンオフィス
■後援 (公財)関西文化学術研究都市機構、京都府、京田辺市、木津川市、久御山町、精華町、井手町、(公社)京都工業会、京田辺市商工会、城陽商工会議所、日本経済新聞社京都支社、京都新聞、日刊工業新聞社、(株)けいはんな、京都リサーチパーク(株)、同志社理工学会

2021年度

同志社大学 ハリス理化学研究所 研究発表会

▶開催プログラム 《2021年 11月 26日 13:00~17:40》

■13:00 開会挨拶 同志社大学 ハリス理化学研究所 所長 長岡 直人

一般講演プログラム ※各プログラム 発表:10分/質疑応答:5分

13:05~14:20

▶金属マイクロコイル分散シートの作製、電波吸収、配向評価…………… ハリス理化学研究所 教授 彌田 智一

先端複合材料研究センター

▶ボルト締結された炭素繊維平織布強化エポキシ複合材料の厚み方向の応力緩和…………… 理工学部 機械理工学科 教授 大窪 和也
— 温度条件, 締結トルクおよび座金タイプの影響 —
理工学部 機械システム工学科 准教授 小武内 清貴
理工学研究科 博士前期課程 2年次(研究当時) 石田 貴大

▶木粉・セルロースフィラー入り難燃樹脂の最適切削条件の探索…………… 理工学研究科 博士後期課程 2年次 尾崎 信利
理工学部 機械システム工学科 教授 廣垣 俊樹
理工学部 機械理工学科 教授 青山 栄一
理工学研究科 博士前期課程 2年次 峯高 晴生

▶ポリマー添加Mg基複合材料の摩擦特性に及ぼす…………… 理工学研究科 博士前期課程 1年次 一柳 光輝
表面自由エネルギーの影響
理工学部 機械システム工学科 教授 松岡 敬
理工学部 機械理工学科 准教授 中村 守正
熊本大学 産業ナノマテリアル研究所 准教授 田中 茂

▶天然ゴム複合材料の力学的物性に及ぼす…………… 理工学研究科 博士前期課程 1年次 岩切 星士
セルロースナノファイバーの形態と添加量の影響
理工学部 機械システム工学科 教授 松岡 敬
産業技術総合研究所 機能化学研究部門 セルロース材料グループ 研究グループ長 遠藤 貴士
理工学部 機械理工学科 准教授 中村 守正

《休憩》

研究成果発表プログラム ※各プログラム 発表:15分/質疑応答:5分

14:25~15:25

▶核融合炉開発を目指したシミュレーション研究…………… 理工学部 電気工学科 教授 和田 元

▶プロトン移動媒体としてのイオン性柔粘性結晶の合成と評価…………… 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 木村 佳文

▶イオン液体から調製されるアミドキシムキトサン…………… 理工学部 化学システム創成工学科 教授 松本 道明
・セルロース複合材料を用いた金属吸着

《休憩》

15:30~16:30

▶バイオミネラリゼーションを規範とする新規有機-無機ハイブリッド材料の開発…………… 生命医科学部 医情報学科 教授 大江 洋平

▶志賀毒素による細胞内小胞輸送制御がアミロイドβ産生を抑制する…………… 生命医科学部 医生命システム学科 助教 高橋 美帆

▶多段モード合成法を用いた構造物の非線形過渡振動解析に関する基礎的研究…………… 生命医科学部 医工学科 教授 川口 正隆

《休憩》

16:35~17:35

▶月惑星を探索する小型探査ローバーの研究…………… 生命医科学部 医工学科 教授 渡辺 公貴

▶科学研究と政策実践との乖離—サイエンスの意味—…………… 政策学部 政策学科 教授 山谷 清志
神戸学院大学 法学部 准教授 橋本 圭多

▶Did One Year of the COVID-19 Pandemic Affect…………… ハリス理化学研究所 教授 Philip TROMOVITCH
the General Mental Health of the Adult Population of
the United Kingdom, France, or Germany?

■17:35 閉会挨拶 ハリス理化学研究所 研究発表会実行委員会 委員長 奥村 直毅